



1973年大阪生まれ。2007年に来越し塗装業を開始
仕事をしていくうちに、ベトナムの建物の悲惨な現状を知る
“この状況を打破する”べく2015年に一番塗装を設立する
綺麗で長持ちさせる為に日々試行錯誤しながら
今日もベトナムの工場メンテナンスの向上に奮闘中

知らないで損する工場メンテのツボ

壁編

第二回

ベトナムで工場を管理している日本人の皆さんに知って得する情報をお届けする「知らないで損する工場メンテのツボ」。今回は「壁」をテーマにお届けします。

会社の外壁は、人で例えると顔にあたります。外見で清潔感のない人が第一印象で良く思われないのと同じように、工場の外壁が汚れていると会社の印象もあまり良くなりません。それでもただ汚れているだけなら、綺麗にすればよいのでそれほど大きな問題はありません。しかし、一般的にベトナムローカル企業が良く行う「塗るだけ外壁塗装」は、問題だらけです。壁自体に問題があるにも関わらず、補修をせずにそのまま塗装している場合、1年前後ですぐに壁の塗装がボロボロになってしまいます。こうなってしまうと、補修に膨大な費用が掛かります。外壁の塗装には、どのような問題があるかを理解した上で適切な点検を行えば見た目の美しさを長持ちさせることが出来ます。

壁の天敵 クラック(ひび割れ)

ベトナムの建物の壁は日本と違って一般的にブリック(レンガ)を使用し、モルタルで壁を作り、その後に作った壁に塗装していきます。しかし、モルタルは水で練ったものですから、乾燥とともに水分が無くなると、収縮して亀裂(クラック)が入ります。面積の広い壁ほど、乾燥収縮による影響が大きいのです。このクラックにも直には悪影響がないものから緊急に補修しないといけないものまで様々な種類がありますので、注意が必要です。実際問題として、モルタルやコンクリートの壁にクラックが発生することを完全に防ぐことは、殆ど不可能と言えます。しかしクラックは放置しておけば、また元に戻るというものでもありませんし、クラックによって外壁の塗装に大きな悪影響が出る可能性もあるのです。

では、クラックが発生するとどのような影響がでてくるのかをご説明します。

クラック1つで建物の崩壊の危機に。。

クラックが発生してしまうと、そこに水が入ることによってコンクリートやモルタルが傷んでしまいます。コンクリートやモルタルは水で練られているので、そこに大量の水(雨水)が入ってしまうとコンクリートやモルタルが崩れてしまいま

す。最悪の場合、壁の崩壊の危険性まで潜んでいます。

もし、クラックが発生してしまったら

コンクリートやモルタルは100%クラックが発生します。しかし、クラックの補修は可能です。補修方法をしっかりと行えば、クラックの再発を抑制することが出来ます。

クラック補修の判断基準

まず壁を目視して、髪の毛より大きなクラックが発生していれば出来るだけ早く補修をお勧めします。そのまま放置して置くと雨水が入ることによってクラックがどんどん大きくなり、補修費用がかさむ原因にもなります。次に内壁面を目視して壁にシミなどの形跡がある場合、確実に水が浸入してきているので直ちに補修工事をお勧めします。水が浸入しているということは、モルタルやコンクリートの劣化も始まっているということで、放置しておくことで劣化がどんどん進んでしまいます。

建物の外観を汚す雨垂れ

外壁の問題でよくあるのが雨垂れです。雨垂れが酷く外壁全体に無数の黒い筋が広がってしまうと、折角の綺麗な建物も台無しになってしまいます。そこでこの雨垂れによる外壁の汚れを予防する方法をご説明します。

どうして雨垂れが起こるのか

雨垂れというのは、壁面と塗装の間や表面に詰まった汚れや壁の上部の汚れが雨で流れ、乾燥する時に黒い筋となって残ってしまったり、モルタル成分や砂ぼこりが雨水で流れて黒い筋になって出来るものです。雨によって流された汚れの筋という認識で良いかと思います。

雨垂れ対策方法

雨垂れを防止する最も良い方法は、雨水の流れを遮断することです。通常、雨垂れが一番起こりやすいのはパラペット(*1)の上からです。パラペット上部に内向きの傾斜をつけ、雨水が外側に流れないようにすれば、外壁面に黒い雨垂れが発生することを抑えられます。

(*1)パラペットとは、陸屋根の周囲にある立ち上がった部分のことを指します。歩行者の落下防止や雨水の外壁への侵入を防止する役目もあり、手摺の代わりにもなります。

一番塗装では、雨垂れの発生を抑える壁塗装

を行う事ができます。万が一施工後雨垂れが発生してしまった場合も3年間(*2)の保証期間中であれば無償で補修しています。

また、無料工場点検も実施中です。無料点検を実施頂いた企業様には、長期的ビジョンに基づき、最もコストパフォーマンスの高い塗装システムをご提案しています。

クラック補修や雨垂れ防止などの、他社には真似できない施工技術と品質でお客様の建物をお守りしますので、工場メンテナンスに不安があれば是非、この機会に一度ご相談ください。

(*2)保証に関しては、建物の状態、状況により異なります

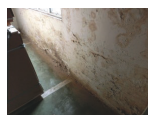
クラックの激しい箇所。雨が降った時にモルタルも流れ出てしまい劣化が早い。



クラックから白いセメント成分が雨で流れてしまっている状態。そのまま放置すればセメントがボロボロに劣化し、崩れ落ちる。



外側から水が浸入してしまい、内側の壁が激しく傷んでいる状態。この状態は、大変危険でいつ壁が崩れてきてもおかしくない。



雨垂れビフォーアフター



左は雨垂れを補修する前1
雨垂れが酷い

右は雨垂れを補修した後
雨垂れが無くなっている

工場の外壁・内壁・床・天井・ 屋根の塗装無料検査します!

- 無料検査
- 高い診断能力
- 養生・清掃も徹底
- 最大3年保証
- 優れた塗装技術
- 日本人が監修